

東播磨・北播磨・丹波（加古川流域圏）  
地域総合治水推進計画  
～下流域の取組状況～



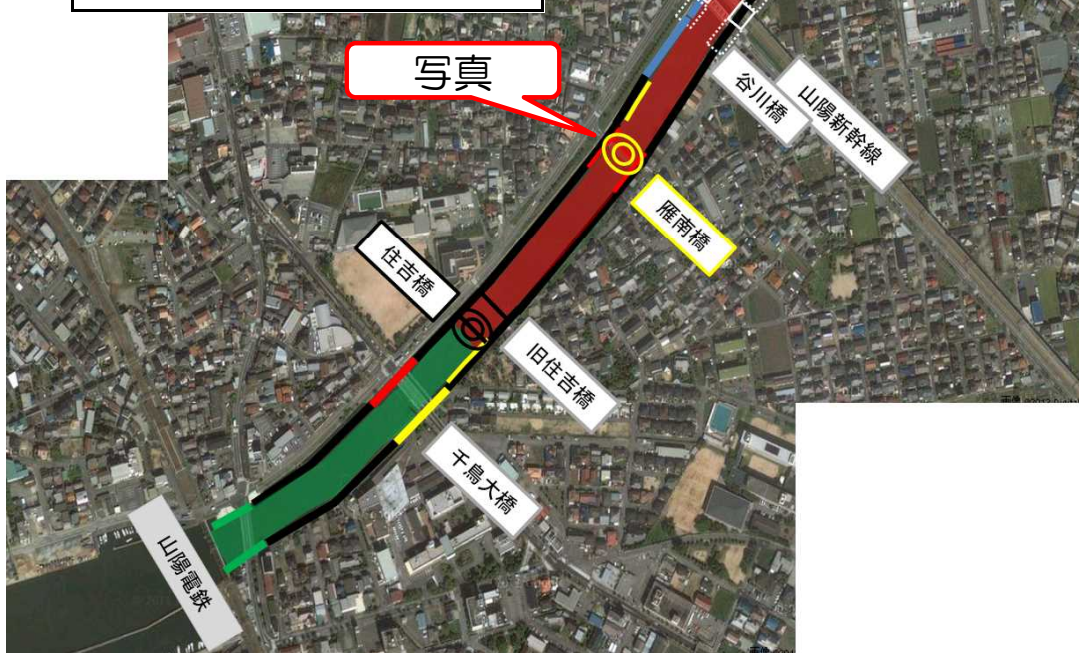
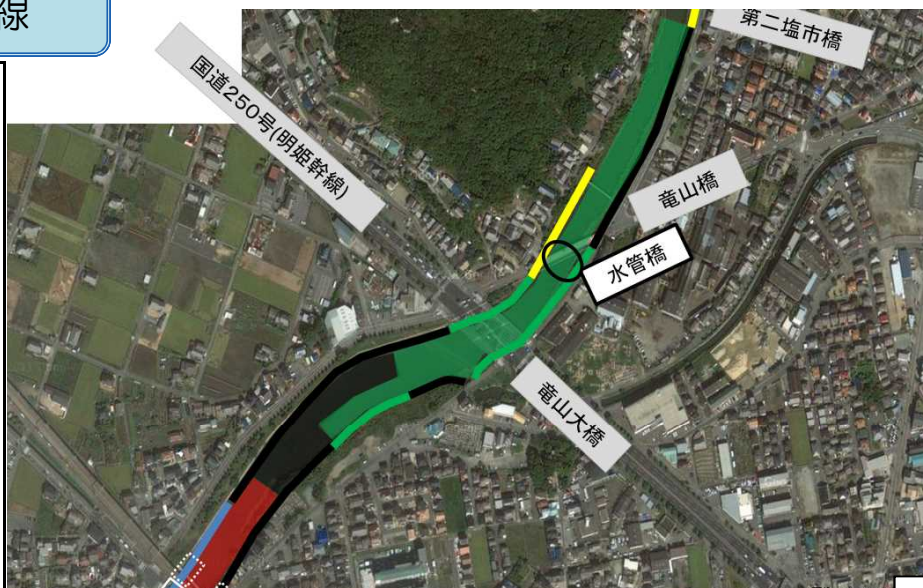
# 法華山谷川の河川整備状況について

加古川土木事務所

# 河川対策の整備及び維持

## 山陽電鉄～国道250号線

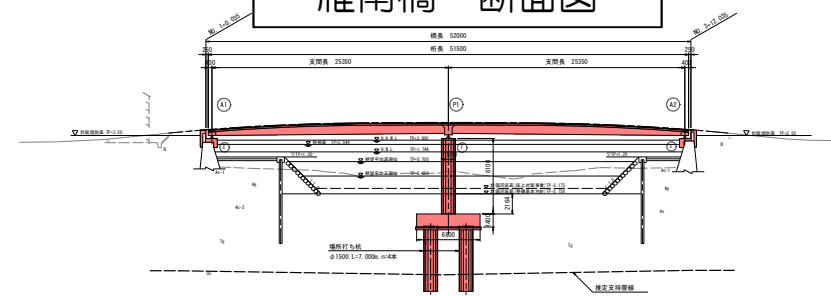
- 整備済み
- 平成27年度実施箇所(継続)
- 平成28年度実施箇所(継続)
- 平成29年度実施箇所
- 平成30年度実施箇所
- 平成31年度以降実施箇所
- 橋梁架替
- 橋梁補強
- サイフォン
- 井堰



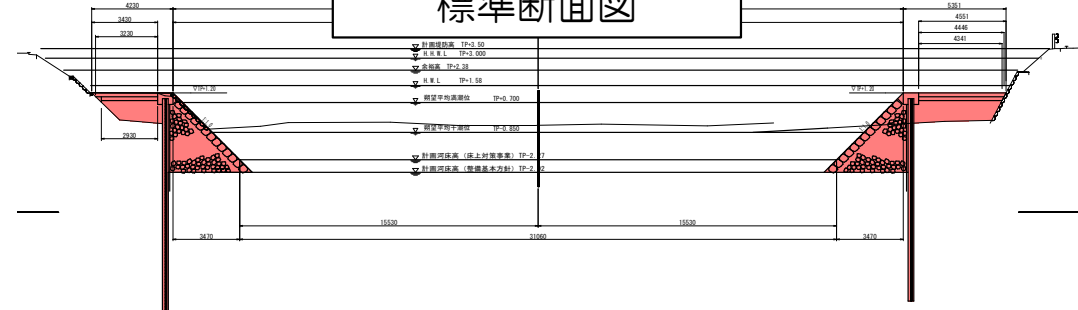
## 雁南橋 施工状況



## 雁南橋 断面図



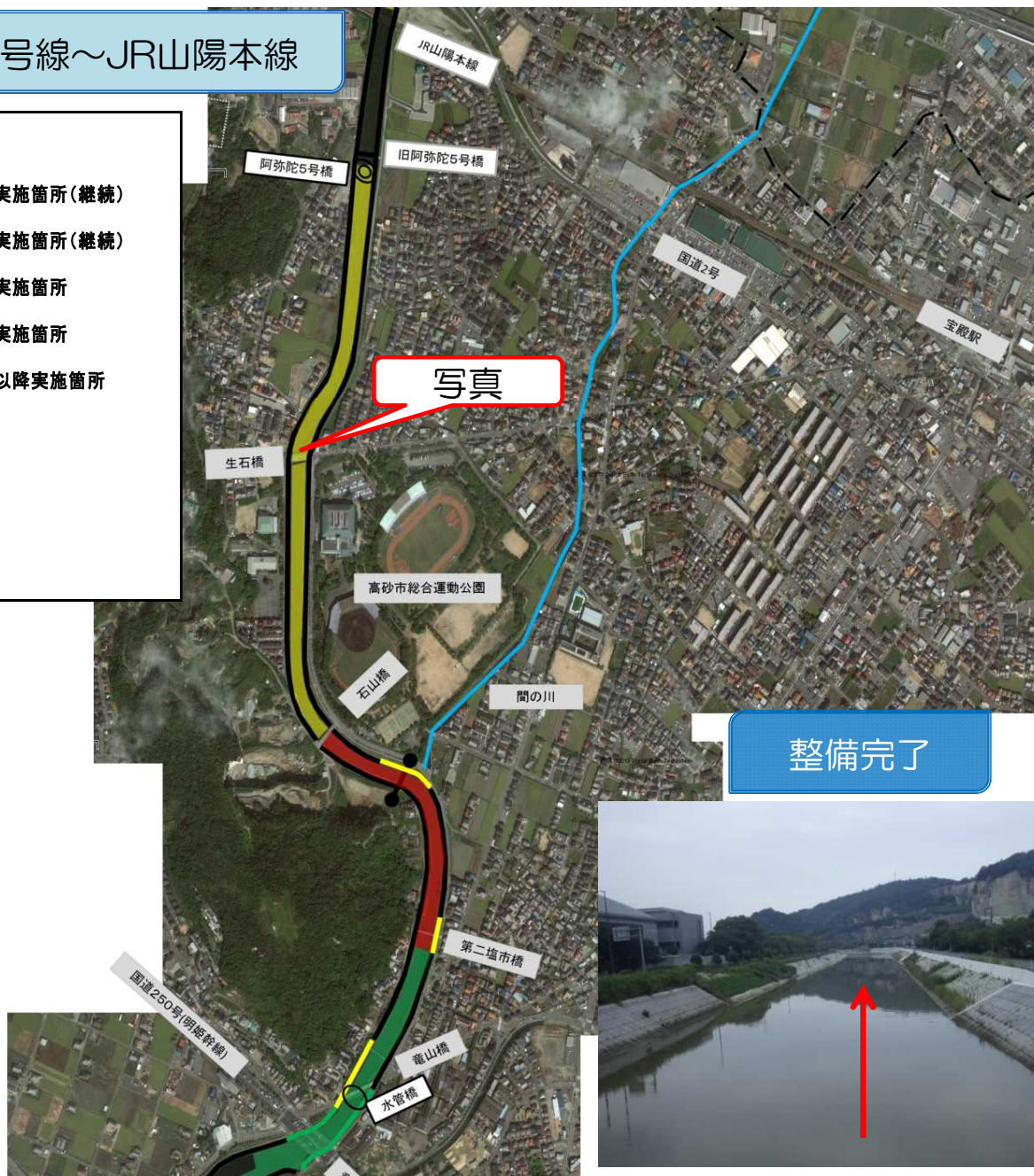
## 標準断面図



# 河川対策の整備及び維持

## 国道250号線～JR山陽本線

- 整備済み
- 平成27年度実施箇所(継続)
- 平成28年度実施箇所(継続)
- 平成29年度実施箇所
- 平成30年度実施箇所
- 平成31年度以降実施箇所
- ◎ 橋梁架替
- 橋梁補強
- サイフォン
- ◆ 井堰



## 護岸工事 施工状況



## 河床掘削工事 施工状況



# 河川対策の整備及び維持



## JR山陽本線～出合橋

整備完了

- 整備済み
- 平成27年度実施箇所(継続)
- 平成28年度実施箇所(継続)
- 平成29年度実施箇所
- 平成30年度実施箇所
- 平成31年度以降実施箇所
- ◎ 橋梁架替
- 橋梁補強
- サイフォン
- ◆ 井堰

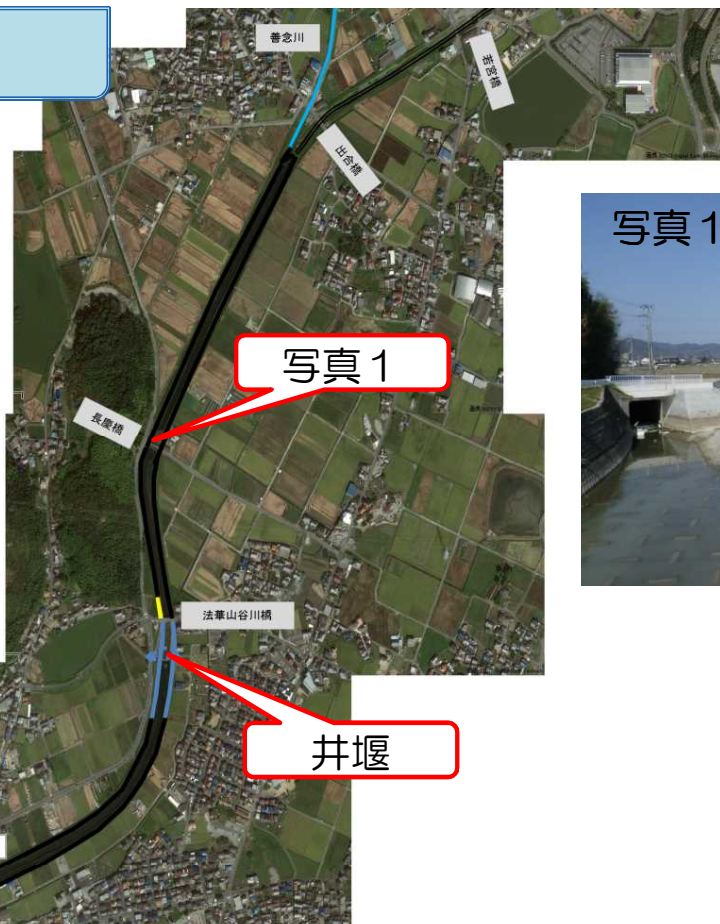


写真1



写真2

井堰改築

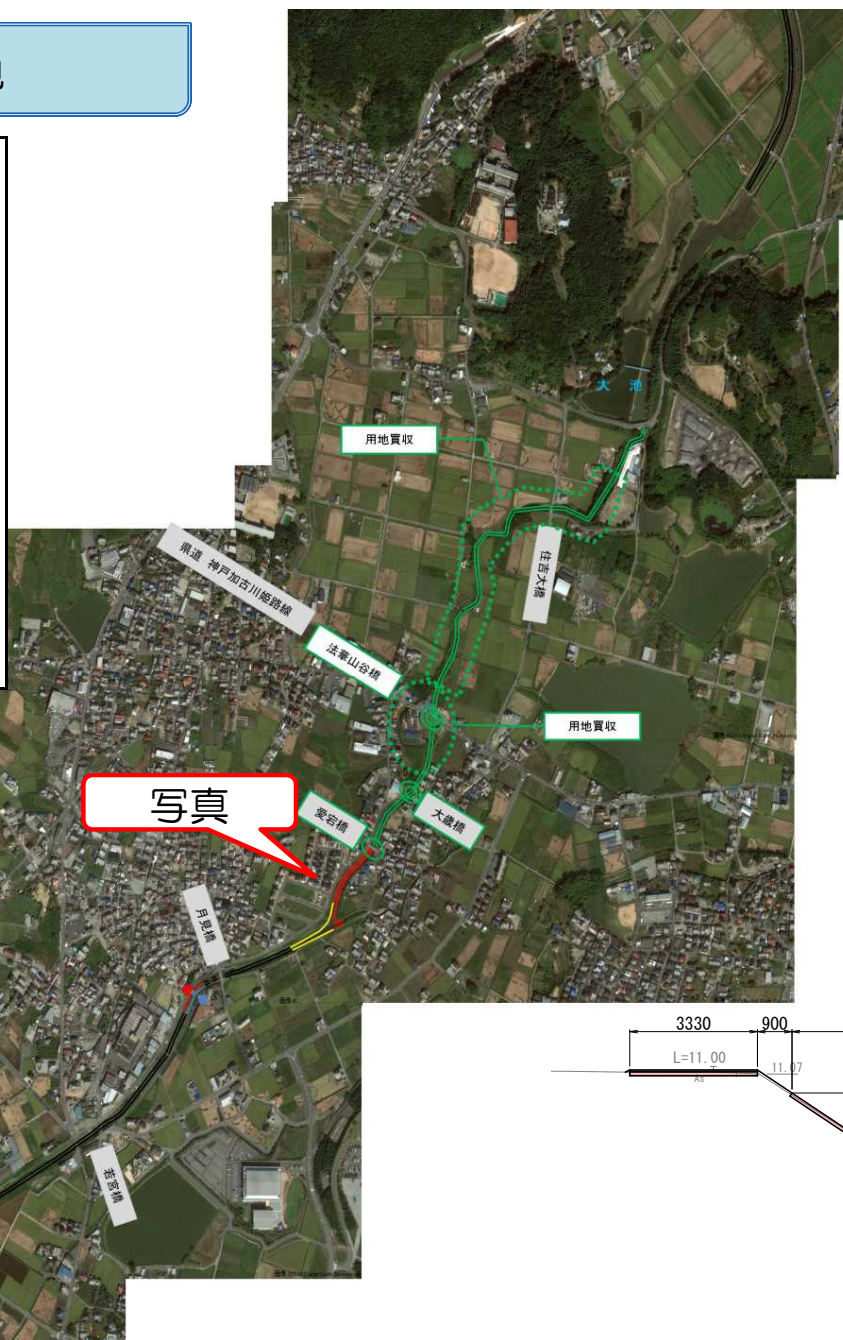


写真2



## 出合橋～大池

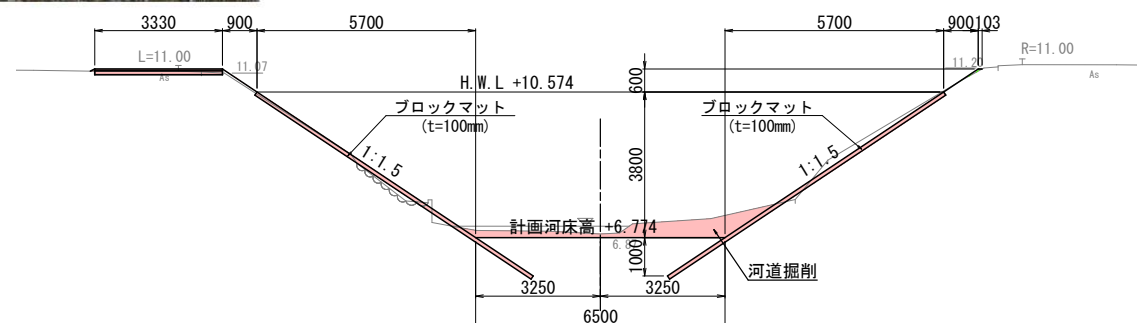
- 整備済み
- 平成27年度実施箇所(継続)
- 平成28年度実施箇所(継続)
- 平成29年度実施箇所
- 平成30年度実施箇所
- 平成31年度以降実施箇所
- ◎ 橋梁架替
- 橋梁補強
- サイフォン
- ◆ 井堰



## 護岸工事 施工状況

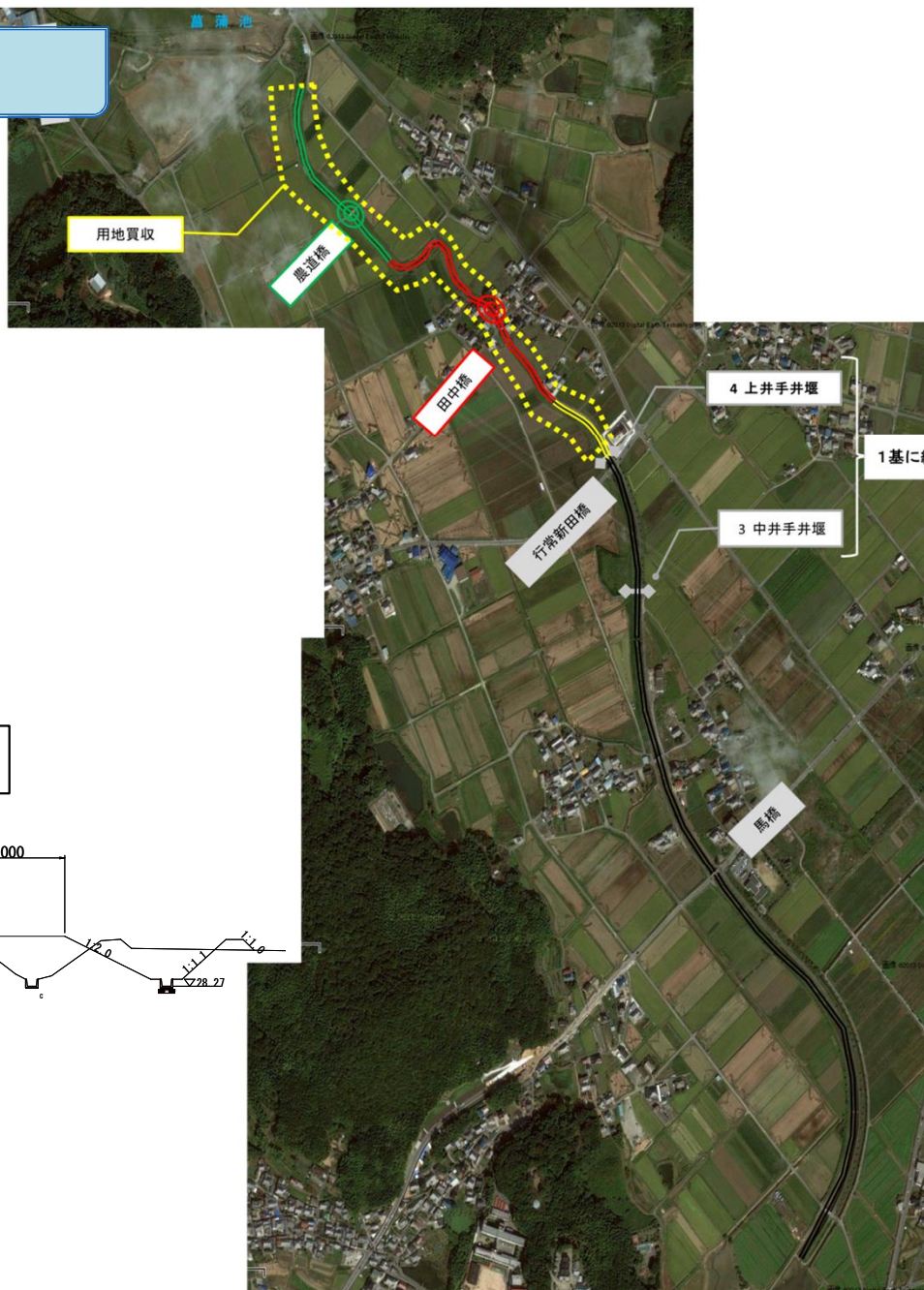


## 標準断面図

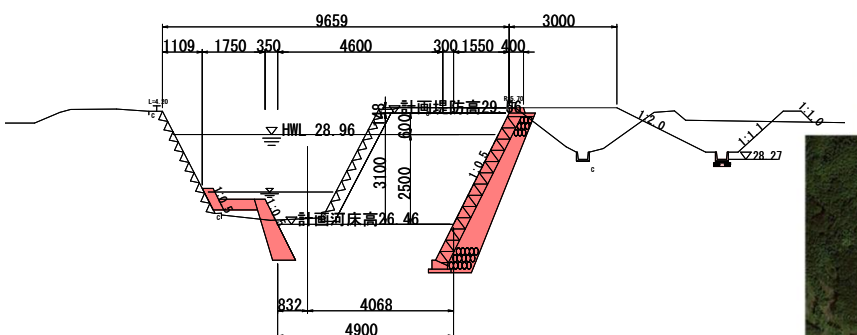


## 大池～菖蒲池

- 整備済み
- 平成27年度実施箇所(継続)
- 平成28年度実施箇所(継続)
- 平成29年度実施箇所
- 平成30年度実施箇所
- 平成31年度以降実施箇所
- 橋梁架替
- 橋梁補強
- サイフォン
- 井堰



## 標準断面図

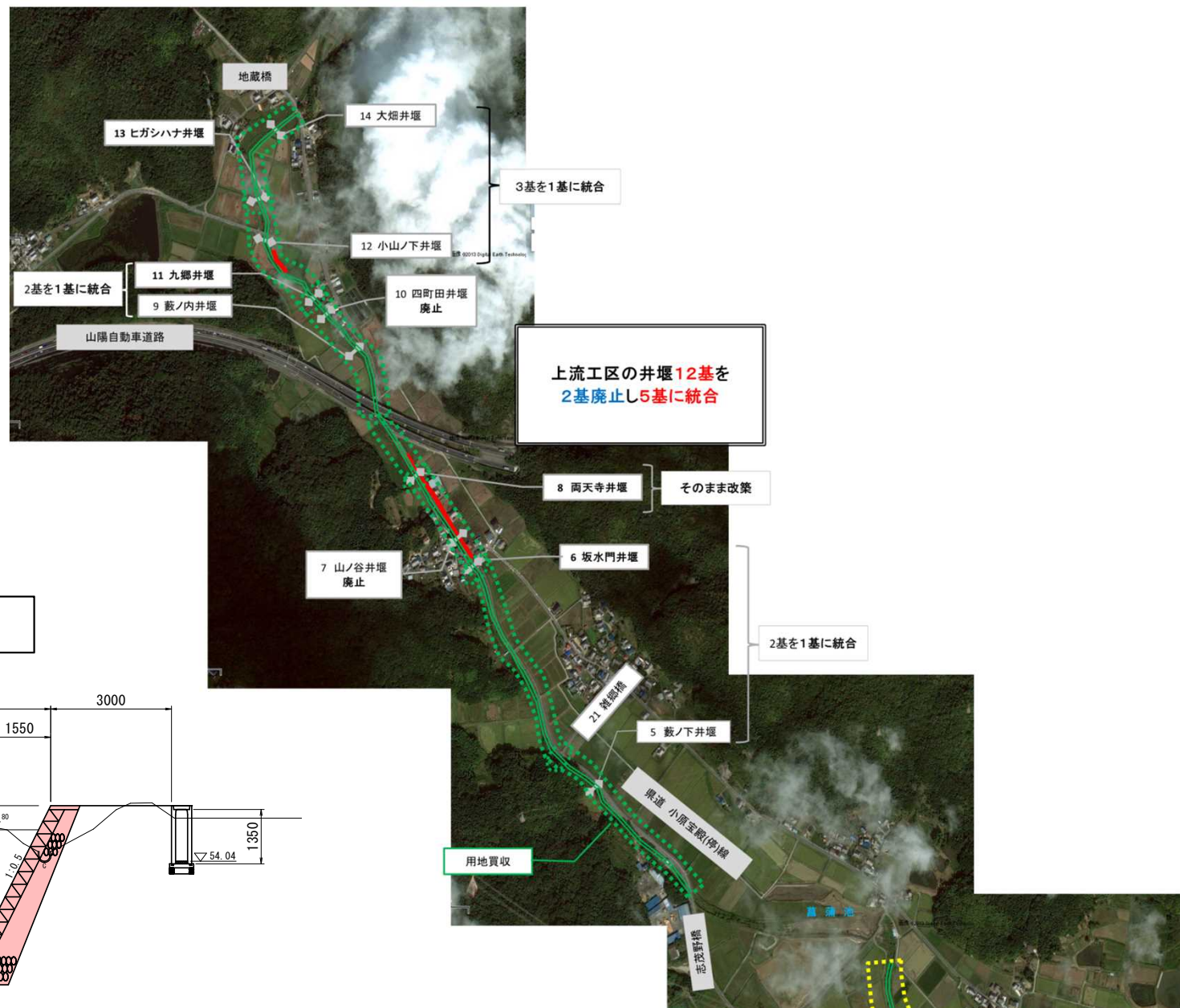


## 菖蒲池～地藏橋

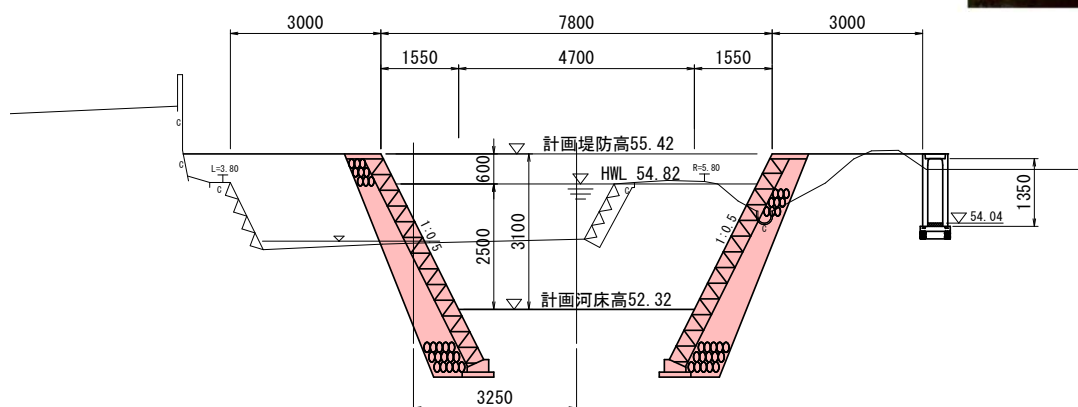
**整備済み**

- 平成27年度実施箇所(継続)
- 平成28年度実施箇所(継続)
- 平成29年度実施箇所
- 平成30年度実施箇所
- 平成31年度以降実施箇所

橋梁架替  
 橋梁補強  
 サイフォン  
 井堰



標準断面図





# ジュニア・地域防災スクールについて



兵庫県東播磨県民局総務企画室  
班長(企画防災担当)平岩一宏



## 事業の概要

事業目的：「災害に強い東播磨」を将来にわたって支える人材を育成するため、小中学生や保護者、地域住民を対象とした防災知識の普及を通じて、地域防災力の強化を図る

事業開始：平成26年度～

事業形態：委託事業

委託先：NPO法人 兵庫県防災士会

委託内容：体験型講座の企画・実施





## 防災講座の構成

### 集合型講座

- 明石市と加古川市で各1回実施
- 参加希望者を事前募集し、会場に集合
- 小学生とその保護者を対象
- 県広報紙やウェブによる広報のほか管内の小学3年生全員に募集チラシを配付
- 防災知識に初めて触れる子供達を意識した講座内容

### 出前型講座

- 小中学校の行事や地域団体の催しに講師を派遣
- 学校の場合はオープンスクールや防災訓練時に実施し、保護者や地域住民にも参加を呼びかけ
- 防災教育担当者の研修会などで周知
- 参加者の人数や構成、実施時間に合わせ内容をプログラム



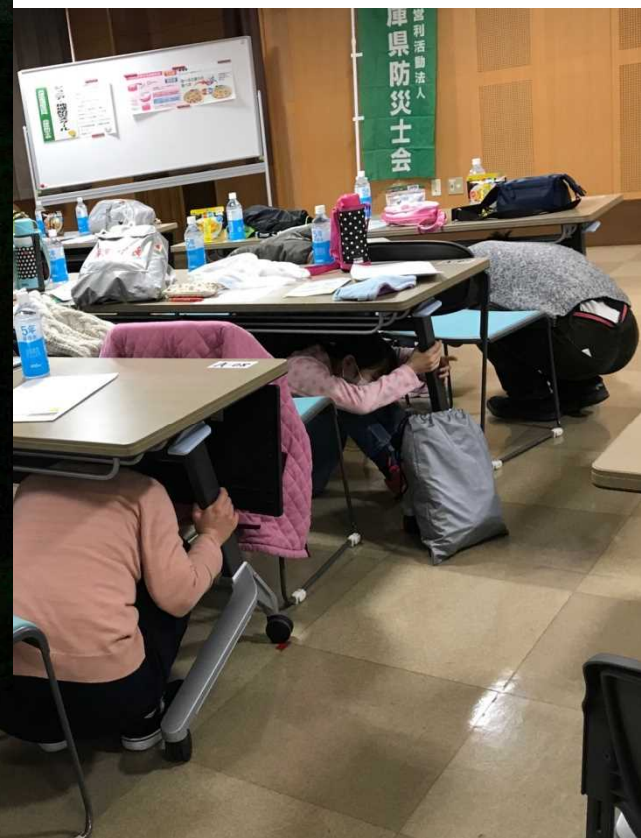
## 集合型講座の内容

場 所 : 明石市防災センター  
加古川市防災センター  
日 程 : 平成30年1月14日（日）、21日（日）  
（ひょうご安全の日[1/17]前後の日曜日）

- 防災講話「災害と避難所について」
- 施設見学・体験（地震体験、煙避難体験、消火体験など）
- 非常食試食（アルファー化米、缶詰など）
- 非常持ち出し袋の確認
- 毛布担架搬送、心肺蘇生法訓練、段ボールベッド作成



集合型講座の様子



集合型講座の様子



集合型講座の様子



集合型講座の様子





集合型講座の様子



集合型講座の様子





## 出前型講座の内容

※ 実施団体の希望に応じてプログラム

場 所 : 小、中学校（グラウンド、体育館、武道場）  
地域の集会室、神社境内 など  
日 程 : オープンスクール、授業参観、防災訓練、  
地域の行事などに合わせ実施  
参加人数 : 数十人～数百人

- 防災〇×クイズ
- 救命講習（マネキンによる胸骨圧迫、AED）
- 土嚢づくり、ロープワーク講習、簡易応急手当訓練
- 非常食試食（アルファ化米）
- 消防車乗車体験（幼稚園児）



出前型講座の様子

防災〇×クイズ

学校で休み時間に廊下を歩いていたら地震が発生した。

急いで近くの教室に入り、机の下に身を隠した。



出前講座の様子



出前講座の様子





出前型講座の様子





出前講座の様子





出前講座の様子



出前講座の様子





## 最後に・・・

講座に参加した小学生低学年では「防災」について初めて教えてもらったという子も少なくない。

また、小中学校などの教育現場では、避難訓練は行っているが、児童に対する防災知識の普及はあまり行われていない。

時間的な制約や、防災の専門的知識を持った職員が不足していることが原因であると考えられる。



自助の観点で、早い段階から「防災」に触れておくことは有意義である。

オープンスクールなどの行事との併催、複数名の防災士を現地に派遣することで、ニーズに合った防災訓練が実施できる。

「防災」に興味を持つきっかけとなって欲しい。



ご清聴ありがとうございました

